

ワーク・ライフ・バランス

Balancing Work and Family Life

防衛省と在日米軍では、在日米軍従業員の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を推進しています。

ここでは、育児休業を取得された男性従業員を紹介します。



大田 恭隆さん

空軍 嘉手納飛行場
第18施設中隊
火災警報発信職



仕事内容について

消防オペレーターを担当しています。嘉手納飛行場から離発着する航空機への緊急対応、施設での消防活動、基地内外で起こる軍人軍属の救急事案(基地内に関しては民間人も)に対して、それぞれ必要な緊急車両を派遣します。

仕事の家庭生活の両立について

第3子誕生の際に育児休業を60日取得しました。育児休業をとるのは初めてでしたが、子どもの成長を毎日見ることができたこと、育児と家事の大変さを経験できたことなどとても貴重な時間を過ごすことができました。シフト勤務にも関わらず上司からは快く休暇取得の許可がおりたことに感謝しています。

シフト勤務で夜勤もあり職場に拘束される時間は長いのですが、その分休日も多く家族と過ごせる時間を持っているので充実しています。

在日米軍従業員を志す方に一言

基地の仕事は軍人軍属と一緒に仕事はすることが多く、語学を活かしたい方や異文化に触れるのが好きな方には楽しい職場になると思います。また自分のスキル次第で様々な職種へチャレンジできる可能性も広がりますのでやりがいのある職場です。



家族でキャンプ

● 大田さんのある夜勤スケジュール 20:00～8:00 ※日勤の勤務もあります。

起床、 家族と 朝ごはん	家事の 手伝い	子供と遊ぶ	運動	昼ご飯	睡眠	子供と お風呂	家族と 夕食	出勤	メール 確認、 緊急要請 対応	休憩	緊急要請対応	帰宅
7:00 8:00	9:00	11:00	12:00	13:00		18:00	18:30	19:00	20:00	21:00	22:00	8:00 9:00

時給制臨時(HPT)従業員制度

Hourly Pay Temporary Employment System

・HPT時代の経験を生かして常用従業員にキャリアアップすることが可能!!
・英語を勉強している大学生の皆さんに最適なアルバイトです!働きながら生きた英会話に触れてみませんか!!

時給制臨時(HPT)従業員とは、IHAのみの雇用で、臨時的業務を行うため又は常用される従業員を補助するため、1年を越えない期間雇用される従業員です。

休 暇 年次休暇、子の看護休暇等あり

雇用期間 1年を越えない期間(最初の雇入れの日から3年が上限)

職 種 カウンター・アテンダント、コック、販売事務職等

勤務場所 在日米軍基地内の小売店、フードコートなど

HPT従業員のコメント



30代(カウンター・アテンダント)

子育てしていても、若い仲間たちと知り合えて楽しいです。

20代(カウンター・アテンダント)

日本人ならではのシャイなバリアが全くなり、コミュニケーション能力がアップしました。



60代(ジャンナー)

従業員を表彰してくれる制度が年に4回あり、裏方で働く私たちの業績を認め評価してくれるので、とてもやりがいがある。

50代(顧客サービス係)

日本の企業に比べて休暇の申請がしやすい。自身の余暇をきちんと楽しめる。

40代(サインマシン操作職)

働く時間もフレックスに選べる。基地には様々な職種があるので、「この職種は自分には合わない…」と感じたら、他の職種にチャレンジする事もできる!

60代(セールスチェッカー)

まさに、日本の中のアメリカ!年齢、性別、出身国を越えた交流が盛んである。英語の勉強にもなる。

40代(児童育成プログラム見習)

日々、子ども達と生活する中でアメリカの文化やネイティブスピーカーの子どもへの声掛けを学べて楽しんでいます。英語力も以前に比べて上がったような気がします!

20代(ホテル事務職)

英会話の経験がほとんどないなか出来ない事ばかりでしたが、同じフロントデスクの仲間を支えられて少しずつ出来るようになってきました。これからはみんなを追い抜けるように頑張ります。



40代(カウンターアテンダント)

わたしの家族と自分のキャリア形成にとって良い勤務時間で働ける。

50代(カウンターアテンダント)

基地開放日のイベントはわたしのお気に入りの仕事のひとつです。

